

分野	科目名	配当年次	開講期	
専門分野	看護に必要な基本技術Ⅱ	1年次	前期	
単位数	時間	担当教員	実務経験の有無	
1単位 (30時間)	30時間	大島ゆかり	有	
授業の概要	看護実践能力の基礎となる観察、コミュニケーション、記録・報告について学ぶ。また、コミュニケーションでは、人間関係論Ⅰで学んだことをもとに看護におけるコミュニケーションの特徴を学ぶ。			
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 看護における観察の意義、目的、方法、内容を理解する。 2. 看護におけるコミュニケーションの意義、基礎知識、方法を理解する。 3. 看護における記録・報告の意義、基礎知識、方法を理解する。 			
授業計画	No.	授業内容	授業方法	備考
	1	「見る」と「観察」との違い	講義	
	2	看護における観察とは	演習	
	3	観察の目的、内容、方法を「看護覚え書」から学ぶ	講義	
	4	看護における観察のプロセス、観察上の誤りと防止方法	講義・演習	
	5	主観的情報と客観的情報、観察眼を高める方法	講義	
	6	看護におけるコミュニケーションの意義、基礎知識	講義	
	7	対人マナーについて	演習	
	8	ロールレタリングで患者さんの気持ちを考える	演習	
	9	効果的なコミュニケーションを実施するためのスキル	講義	
	10	傾聴演習、コミュニケーション技術を習得するための訓練	講義・演習	
	11	情報収集と記録の意義、看護記録とは	講義	
	12	看護記録の種類と構成要素	講義	
	13	診療情報の特性と管理	講義	
	14	看護記録上の留意点	講義・演習	
15	報告の目的・種類・方法	講義・演習		
評価	筆記試験 100点			
参考文献	<ol style="list-style-type: none"> 1) F. ナイチンゲール：看護覚え書—看護であること・看護でないこと— 改訂第7版 現代社 2017. 2) 金井ひとえ：実践を創る新看護学原論. ナイチンゲールの看護思想を基盤として 現代社 2012. 			
備考				